

平成27年度賛助会員 平成26年11月～平成27年11月入金分

賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助
宮崎 照子 様	2口	森川 清 様	2口	渡辺 佳子 様	1口	泉本 寿一 様	1口
青山 章子 様	1口	丸林 実千代 様	2口	三原田 とよこ 様	1口	(株)サンガロ 様	法人2口
村上 忍 様	2口	岡村 道枝 様	20口	高橋 昭五 様	10口	佐々木 景子 様	1口
宮崎 正 様	2口	成島 弘 様	2口	藤田 東吾 様	1口	岡村 勝亘 様	2口
清水 玲子 様	2口	(株)伊藤楽器 様	法人3口	マイハウス 様	法人0.5口	小林 忠雄 様	1口
アンサンブル リバ 様	法人1口	萩原 充行 様	1口	杉崎 俊方 様	1口	飯田 藤治 様	1口
柿本 謙 様	1口	上野楽器 様	法人1口	ミュージックトレード社 様	法人1口	永井 育雄 様	1口
永瀬 美都子 様	1口						

ご協力ありがとうございます。（今年度の入金分のみです）



みんなの広場

投稿1「笹森先生ありがとう！」 全シ連 岡村斉能

全シ連顧問の笹森敏明先生が去る11月17日他界された。まだ68歳。

去る10月4日の全国大会ではトリとして千葉、市川の指揮をされ、全体合唱奏の指揮棒をダイナミックに。振られたこれが生涯最後の大舞台となった。去る8月に先生から鼻の具合いが悪いので医者に診て貰ったら内蔵に原因があると言われたので全国大会を終わったら総点検して貰うと心配そうに仰言っておられたが、ガンがそんなに進んでいたとは思ってもいなかった。先生は私にはいつも“ムリするな”と言っておられたが、考えてみればご自身はかなり無理をしておられた。横浜から往復4時間もかけて無遅刻無欠勤、終わった後の片付けまでやっておられた。所属する楽団は我孫子、千葉、市川、足立、浦和、渋谷（ヤマハ）の6楽団それに全シ連。

先生の存在なしに千葉県のSEの今日までの普及はありえなかった。先生と私はヤマハの同志、人のために音楽普及をすると云う人生観は同じで、先生は新規楽団の自らの指揮、代わりの指揮者の紹介、迅速でばらしい楽譜の調達を引き受けて下さった。全国大会が終わった8日後の10月12日の先生からの電話が悲痛なものだった。膀胱ガンが見つかり除去しなければならないと宣告されたという。その後肺や鼻にも転位しているようで、再度病院を代えるので、その時に見舞いに来てほしいとのこと。11月9日、鶴見平和病院に入院したからお見舞いにきてもよいとの電話があり12日にお見舞いに行った。先生は待っておられた。先生は今後の各楽団の指揮者、編曲の調達を一番気にかけておられた。私たちは各楽団の後任者を依頼し、先生に報告したら大変安心され、“私の編曲したものは一任するから存分に使ってほしい”と提案され、1人の新進の編曲指揮ができる方を紹介された。その際私は“先生のお陰で全シ連もようやく体制が固まり来年は大きく展開できそうだ”とお礼を述べた。先生は嬉しそうだった。

まだ2～3ヶ月は大丈夫と思って、また伺つもりで退室したが残念ながら3日後に亡くなった。

いつも朗らかな すばらしい人物、有能な音楽家だった。安らかにお眠り下さい。

合掌

❖ 編集後記 ❖

あけましておめでとうございます。

昨年は、全シ連念願の国際交流事業としての「ホノルル文化交流演奏旅行」が大成功し、また恒例のイベントである第13回全国大会（東京江東大会）が成功裡に終わり、皆様のご協力に心から感謝しております。今年も各楽団では、定期演奏会、その他訪問演奏等で活躍される機会が多いと思われますが、全シ連としては講師をお招きして楽器別の講習会のイベントも企画中です。申し遅れましたが、「ひびきあい」の編集長が交代になりました。これまで同様、皆様の温かいご支援とご協力を願いいたします。（副理事長／編集長：高萩良郎）